

グループワークによる審議結果報告シート

グループ B

グループワーク審議の内容（意見反映の理由）	反映する意見
<p>【子育て期の女性の労働環境に関するもの】</p> <ul style="list-style-type: none">・子育てしながら働きやすい環境の企業が少ない・女性の労働力のM字曲線（30代で労働者が低下）の凹みを無くすべきという意見があるが、そのままが良い。仕事をしたい方もいれば、子育てに集中したい方もいる。子育てをしながらちょっとだけ働ける職場が欲しい・子どもがUターンを検討した際、行政からの手当等は変わらないが、帰ってきてからの職場がなく、Uターンを断念。お金の支援だけでなく、ソフト面・受入体制の支援が重要 <p>【子育て環境に関する魅力発信に関するもの】</p> <ul style="list-style-type: none">・敦賀の子育て支援は平均的に良い。ただし、目玉となる事業や情報発信が弱く、他市町に埋もれる・実際は充実した支援が行われていても、実感に繋がっていない・1度外に出ると、施設が混んでいない、自然が多いなど、住みやすさを感じる <p>【企業誘致に関するもの】</p> <ul style="list-style-type: none">・若い人が地元に戻れるような企業が少ない・企業が立地するアドバンテージが足りない、補助金などでもっと優位性を出して、企業を呼び込むべき。企業誘致の方針を決めて、仕組みを変えるべき・敦賀にUターンする場合、自営業のお店を継ぐなどを除くと、大学卒業後に就職したい企業がない・昔は、高卒で電力関係に務めれば、大卒で戻ってくるよりメリットがあった。今は時代が変わってきているので、大卒で戻ってくるインセンティブがあればUターン促進に <p>【商業振興に関するもの】</p> <ul style="list-style-type: none">・新ムゼウムなど、完成した施設をどう活かすか、駅からの誘導、途上のお店にどう人を入れるか・若者がチャレンジできる仕組みが必要。空き店舗を安く貸し出すなど、商店街で代謝が起きるような仕組みが必要	<ul style="list-style-type: none">・子育て期の短時間勤務の受け皿づくりなど、女性が負担なく働ける場所の整備など、『多様な子育て・働き方』を実現できる子育て女性の居場所づくり・特色ある子育て支援の実施や情報発信の強化など、敦賀の子育て支援の魅力を実感できる施策の展開・企業誘致の仕組みを見直すなど、『多様な産業』を呼び込む環境をつくり、幅広い職種の受け皿をつくる・若者のチャレンジを支援する仕組みの整備